



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月27日
東

上場会社名 富士古河E&C株式会社 上場取引所
 コード番号 1775 URL <https://www.ffec.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日下 高
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画本部長(氏名) 小田 茂夫 (TEL) 044-548-4500
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	58,066	5.8	2,338	△24.3	2,336	△25.0	1,399	△33.3
2022年3月期第3四半期	54,883	10.3	3,087	△0.5	3,116	△1.2	2,098	△0.2

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,718百万円(△20.6%) 2022年3月期第3四半期 2,164百万円(4.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	155.66	—
2022年3月期第3四半期	233.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	59,748	34,335	56.2
2022年3月期	62,654	33,666	52.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 33,572百万円 2022年3月期 32,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	130.00	130.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期(予想)				150.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	1.2	6,650	0.9	6,650	△0.8	4,400	△4.5	489.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	9,026,561株	2022年3月期	9,026,561株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	33,648株	2022年3月期	33,648株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	8,992,913株	2022年3月期3Q	8,993,062株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、急激な円安の進行や物価上昇、新型コロナウイルス感染症の影響による景気の下振れ懸念があったものの、各種制限は行われず、経済社会活動の正常化が進んだことなどから、緩やかに持ち直しました。海外においては、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料及び資源価格高騰の影響による世界的なインフレが続いており、先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの属する設備工事業界におきましては、資機材価格の高騰及び納期の長期化が続く中、データセンター・半導体分野などにおける設備投資は引き続き堅調に推移しました。また、当社が事業展開している東南アジアにおいても、新型コロナウイルス感染症に伴う各種制限が緩和されたことに伴い、観光関連産業を中心に回復傾向が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大の防止に努めるとともに、ESG経営を軸としたマテリアリティ（重要課題）の実現、脱炭素化に向けた設備投資の取り込みや好調な分野へのリソースの傾注などによる物量の確保、集中購買や計画発注等によるコストダウン、海外事業の各拠点の状況に応じた事業構造の改革、生産性向上に向けた業務改善の徹底による働き方改革の推進、IT関連や研究開発等への積極的な投資等を重点課題として、事業環境の変化に柔軟に対応しながら引き続き競争力の強化に向けて取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は760億円（前年同期比32.9%増）、売上高は580億円（前年同期比5.8%増）となりました。利益面では、資機材価格高騰の影響及び納期遅れによる工程延伸、働き方改革の推進やIT関連投資を中心とした経費の増加などにより、営業利益は23億38百万円（前年同期比24.3%減）、経常利益は23億36百万円（前年同期比25.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億99百万円（前年同期比33.3%減）となりました。

報告セグメントの工事分野及びセグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

報告セグメント	工事分野
[電気設備工事業]	(プラント工事業) 社会インフラ工事、産業システム工事、発電設備工事、送電工事 (内線・建築工事業) 内線工事、建築・土木工事、情報通信工事
[空調設備工事業]	産業プロセス空調設備工事、一般空調・衛生設備工事
[その他]	物品販売及び補修・修理等

[電気設備工事業]

受注高は516億円（前年同期比26.0%増）、売上高は417億円（前年同期比10.2%増）、営業利益は16億60百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

受注高は宿泊施設の大型案件及び半導体分野を始めとする民間設備投資の需要を取り込んだことなどから前年同期を上回りました。売上高は国内の内線工事及びカンボジアにおける大型商業施設案件の工事進捗が堅調に推移したことなどから前年同期を上回りました。営業損益は資機材価格高騰の影響及び納期遅れによる工程延伸、海外案件の採算悪化などの影響により前年同期を下回りました。

[空調設備工事業]

受注高は229億円（前年同期比55.2%増）、売上高は151億円（前年同期比4.9%減）、営業利益は3億32百万円（前年同期比61.8%減）となりました。

受注高は半導体分野の大型案件を取り込んだことなどから前年同期を上回りました。売上高は前期に医薬・医療分野の大型案件があったことなどから前年同期を下回りました。営業損益は資機材価格高騰の影響及び納期遅れによる工程延伸、当期の大型低採算案件及び前期の高採算案件などの影響により前年同期を下回りました。

[その他]

受注高は14億円（前年同期比0.4%減）、売上高は11億円（前年同期比8.7%増）、営業利益は3億45百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ29億円減少し、597億円となりました。主な要因は受取手形、完成工事未収入金及び契約資産の減少（56億円）、電子記録債権の減少（25億円）、預け金の増加（49億円）であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ35億円減少し、254億円となりました。主な要因は支払手形・工事未払金等の減少（18億円）、未払法人税等の減少（15億円）、その他に含まれる未払費用の減少（6億円）及び未払消費税等の減少（5億円）、契約負債の増加（7億円）であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6億円増加し、343億円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上（13億円）、為替換算調整勘定の増加（3億円）、配当金の支払（11億円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年5月25日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,426	4,714
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	31,605	25,910
電子記録債権	5,551	3,020
未成工事支出金	842	1,491
材料貯蔵品	172	185
預け金	12,136	17,051
その他	1,737	2,079
貸倒引当金	△148	△135
流動資産合計	57,324	54,317
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,194	1,339
機械、運搬具及び工具器具備品	2,865	2,912
土地	462	462
リース資産	1,448	1,448
減価償却累計額	△3,432	△3,490
有形固定資産合計	2,537	2,673
無形固定資産		
ソフトウェア	377	337
その他	68	55
無形固定資産合計	445	393
投資その他の資産		
投資有価証券	511	499
長期貸付金	78	80
退職給付に係る資産	97	117
繰延税金資産	1,150	1,143
その他	544	525
貸倒引当金	△36	△2
投資その他の資産合計	2,346	2,364
固定資産合計	5,330	5,431
資産合計	62,654	59,748

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	18,224	16,403
短期借入金	191	196
未払法人税等	2,081	531
契約負債	2,170	2,922
完成工事補償引当金	124	124
工事損失引当金	55	214
その他	3,618	2,648
流動負債合計	26,466	23,042
固定負債		
繰延税金負債	5	41
長期借入金	-	21
退職給付に係る負債	1,011	901
リース債務	1,026	952
その他	478	452
固定負債合計	2,521	2,370
負債合計	28,987	25,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	6,636	6,636
利益剰余金	24,380	24,616
自己株式	△30	△30
株主資本合計	32,957	33,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97	87
為替換算調整勘定	△112	273
退職給付に係る調整累計額	△1	18
その他の包括利益累計額合計	△15	380
非支配株主持分	724	763
純資産合計	33,666	34,335
負債純資産合計	62,654	59,748

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	54,883	58,066
売上原価	46,422	50,068
売上総利益	8,460	7,998
販売費及び一般管理費	5,373	5,660
営業利益	3,087	2,338
営業外収益		
受取利息	11	4
受取配当金	10	30
保険解約返戻金	15	2
その他	48	36
営業外収益合計	85	73
営業外費用		
支払利息	44	47
為替差損	-	7
コミットメントフィー	8	8
その他	3	11
営業外費用合計	56	75
経常利益	3,116	2,336
税金等調整前四半期純利益	3,116	2,336
法人税等合計	1,010	959
四半期純利益	2,106	1,376
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	7	△22
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,098	1,399

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,106	1,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	△10
為替換算調整勘定	7	331
退職給付に係る調整額	40	20
その他の包括利益合計	58	341
四半期包括利益	2,164	1,718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,172	1,795
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△77

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	電気設備 工事業	空調設備 工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,864	15,964	53,829	1,054	54,883
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	37,864	15,964	53,829	1,054	54,883
セグメント利益	1,881	870	2,751	335	3,087

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント資産については、経営資源の配分の決定及び業績の評価に使用していないため、記載していません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	電気設備 工事業	空調設備 工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	41,737	15,182	56,920	1,145	58,066
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	41,737	15,182	56,920	1,145	58,066
セグメント利益	1,660	332	1,992	345	2,338

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント資産については、経営資源の配分の決定及び業績の評価に使用していないため、記載していません。

4. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・受注残高)

① 受注高

区分		前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		前年同期 増減
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
電気設備工事業	プラント工事業	24,207	42.3	30,339	39.9	6,131
	内線・建築工事業	16,805	29.4	21,323	28.1	4,517
	計	41,012	71.7	51,662	68.0	10,649
空調設備工事業		14,775	25.8	22,935	30.2	8,160
小 計		55,788	97.5	74,597	98.1	18,809
その他の事業		1,437	2.5	1,432	1.9	△5
合 計 (うち海外)		57,225 (2,638)	100.0	76,029 (6,526)	100.0	18,804 (3,888)

② 売上高

区分		前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		前年同期 増減
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
電気設備工事業	プラント工事業	24,094	43.9	24,700	42.5	606
	内線・建築工事業	13,770	25.1	17,036	29.3	3,266
	計	37,864	69.0	41,737	71.9	3,873
空調設備工事業		15,964	29.1	15,182	26.2	△781
小 計		53,829	98.1	56,920	98.0	3,091
その他の事業		1,054	1.9	1,145	2.0	91
合 計 (うち海外)		54,883 (3,733)	100.0	58,066 (5,996)	100.0	3,182 (2,263)

③ 受注残高

区分		前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		前年同期 増減
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
電気設備工事業	プラント工事業	26,959	48.2	34,285	44.9	7,325
	内線・建築工事業	17,138	30.6	21,142	27.7	4,004
	計	44,097	78.8	55,427	72.6	11,329
空調設備工事業		11,457	20.5	20,637	27.0	9,180
小 計		55,555	99.3	76,065	99.6	20,510
その他の事業		401	0.7	314	0.4	△87
合 計 (うち海外)		55,956 (5,215)	100.0	76,379 (4,986)	100.0	20,423 (△229)